

# 薩摩

第116号

2018年10月1日

鹿児島県文化協会

発行人 原口 泉  
鹿児島市山下町5-3  
県文化センター内  
TEL 099-223-3123

## 日本吹奏楽

### 発祥の地「薩摩」



鹿児島県文化協会会長

原口 泉



薩摩では、古くより音楽をたしなむ文化が栄えていました。代表的なものに薩摩琵琶や天吹がありますが、楽器だけでなく「能」も盛んに行われていました。鶴丸城の発掘調査により、城内に能舞台があったことも分かっています。現在、鹿児島謡曲連合会が県文化協会に加盟していただいています。謡曲連合会は能楽に関する活動もされており、伝統を引き継いでくださっていることを大変嬉しく思います。「能」の振興に特に力を入れていた人物が、第29代島津家当主忠義の父である、島津久光です。能楽と共に、久光が振興したものが吹奏楽でした。

薩摩に初めて軍楽が流れた

のは、1863年の薩英戦争の時です。英国軍が、錦江湾で軍艦兵士13人を水葬する際に葬送曲を奏でました。戦争を通じて英国の力を目の当たりにした薩摩藩は、対立から友好へと大転換し交流を始め、1865年には19人の使節・留学生を英国へ派遣し、西洋文化を学びました。

翌年、ハリー・パークス公使夫妻や、キング提督ら英国陸海軍300人が鹿児島に招聘（しょうへい）されました。この交流は、相互の軍事演習が現在の磯海岸で披露され、島津久光を筆頭とする薩摩軍は、英人陸軍訓練が演奏した軍楽に対し「調練の内に音楽をも奏し、これ誠に面白く相聞こえ候由、その規則正しく、人皆感心いたし候」（『忠義公史料』第4巻）と大変感動しました。

れぶし（戯れ節…注）の様に相聞こえ候」とあるように、耳になじみのない音楽のため、理解できなかつた者もいたようです。

この薩英親善が後に横浜で実ったものが、日本初の軍楽隊「サツマバンド」です。薩摩藩は明治2（1869）年、尺八を吹き、太鼓方もしていた鎌田新平を楽長として、30人余りの若者を「軍楽伝習生」として横浜に派遣しました。そして、彼らは英国人より直接、指導を受けたのです。

『陸軍軍楽隊史』によると、お雇い教師となつた英国人ジョン・ウイリアム・フェントンのサラリーは90ドル（現在の金額で約900万円）でした。指導が始まるとサラリーは200ドル（約2000万）に上がり、そのお金は島津久光のポケットマネーから支払われました。

肝心の楽器は舶来品に頼らねばならず、予算のない関係者一同頭をかかえていたところ、島津忠義から「何をしている、直ちに新品をイギリスに注文せい」と沙汰がくだり、ロンドンのベッソン楽器店から購入しました。その代金が1組1500ドル（約1億5000万）であつたそうです。これも島津家でした。それから、久光・忠義父子のおかげ

で「サツマバンド」は活動することができたといえます。

楽器を注文し、日本に到着するまでには時間がかかりましたが、その間フェントンは譜面の読み方を教えておきました。楽器到着後はすぐさま猛練習を始め、フェントンは1日に4回もイギリス公使館から指導のため足を運んだ結果、「日本礼式（君が代）」や「英国行進曲」、「徐行進譜（スローマーチ）」など数曲演奏できるようにになりました。伝習場所であつた横浜の妙香寺には、島津忠義書「日本吹奏楽発祥の地」の石碑が建っています。

この軍楽隊に影響を受け音楽の道に進んだ人が、鹿児島県出身の瀬戸口藤吉です。（1868年5月10日生）世界3大マーチと表される「軍艦マーチ」の作曲家で「日本行進曲の父」と讃えられています。

このように、鹿児島では古くから音楽の文化が栄えており、その系譜は今日にも続いています。今年3月21日に行われた第21回全日本アンサンブルコンテスト・中学の部で、鹿児島市立武岡中学校（トロンボーン四重奏）が銀賞を受賞したことも大変嬉しいニュースでした。

### 新理事の一言メッセージ

#### 役員紹介

事務局長 本田 好子



この度、県文化協会の事務局長に就任致しました。身に余る重

責ではございますが会員の皆様のご意見に耳を傾け構成団体の相互の連絡を図り魅力ある文化協会づくりに取り組んで参ります。どうぞ宜しくお願い致します。

指宿市文化協会会長 大和田靖憲



この春の役員交代で理事に就任いたしました。よろしくお願

いたします。

私は、南の風が最初に届くまち・「山川港」の出身です。古くから琉球文化の入口、そして大和文化の出口、近世の国際貿易港として栄えた港です。「西郷どん」ゆかりの港で

もあります。広報委員としてフレッシュな情報発信につとめてまいります。

詩吟朗詠錦城会山川道場

屋久島町文化協会会長 野口真由美



平成三十年度、熊毛一市三町の代表に就任致しました。この地域

は毎年輪番制で代表が交替します。一年間だけですが、少しでも熊毛の声をお届けできる様に、微力ではございますが尽くして参ります。

第四十四回目を迎えた広域文化祭、

会員皆さんで共に協力し合って、ワクワクした気持ちで迎えたいと思います。

鹿児島県俳人協会会長 山之内赫子



今年度より、私の結社が鹿児島県俳人協会の事務局を担当すること

になりました。

この度、文化協会の広報の仕事を

することになりました。何事もまずは一歩からと言いますので仲間の皆様に力添えいただきながら進んで参りたいと思います。どうぞよろしくお願

### 三〇年度通常総会報告

総務部長 永山 作二



ここ一〇数年

併等により、役員理事の選出方法や会費の算出基礎など不透明な部分が多く、はつきりと説明のできない県文化協会組織となっていた。何とか正常化しなければいけないと取りかかられた。先輩方のご尽力もあり改革が始まった。三年目を迎えた今年度総会で、ようやく芸術文化団体を始めとし、県下全域での会費の算出基礎の承認をいただいた。金銭的な事もあり、会員の理解を得るには困難を極めた。会員の皆様方へはつきりと説明のできる、均衡的な会費が決議さ

れた事は、将来へ大切な足跡として残って行く事であろう。

鹿児島県の文化を代表する県文化協会長に原口泉会長のご就任をいただいた。また県文化協会統一のシンボルとして、バッジも出来上がり広く会員へ重宝していただいている。残された組織改革は鹿児島県文化協会をしっかりと支えてゆく、実行的な理事を選出する事である。現実的には理事に選出され実行委員となっても、なかなか参加をいただけない状況である。鹿児島市を中心に南北六〇〇キロを抱える文化協会である。課題も多いが会員の皆様方のご尽力により、毎年実施されている諸事業が、盛会裏に実施されて行く事を願ってやまない。



指宿市文化協会 開聞郷土芸能祭

八月二十六日(日)、第十七回「開聞郷土芸能祭」が開催された。

郷土芸能部門だけに特化して、平成十一年(旧開聞町)から毎年八月に開催されているユニークな企画であり、今回は加盟十二団体中、十一団体の発表があった。

出演者は、幼児から高齢者まで幅広い年齢層で観覧者からは笑いあり、感嘆の声ありの、一日でした。

子供だけの、谷村手拍子踊り・上野猿の子踊り。

青壮年の、下仙田棒踊り、上野棒踊り。

婦人会の、田中手拍子踊り・剣舞・入野物袋琉球人踊り・開聞しだら節。

児童生徒大人の、開聞龍宮太鼓。

青年団の、神舞。

若い男女で構成されている、川尻棒踊り。

以上の演目が披露された。毎年開催されていることは保存会や地域の継承活動に対する意識の高さに感服するところである。



上野棒踊り



谷村手拍子踊り



剣舞

燃える地域文化

能が武家文化の代表であることは良く知られている。本県においても一昨年鶴丸城跡保全整備事業の一環として発掘作業が行われ、立派な橋掛り跡が出土した。能舞台の用例では、宮尾登美子氏の「篤姫」がある。嘉永6年の斉彬公初入部の際、祝賀行事で、能狂言の観覧や食事やお茶休憩の供与が一日行なわれたと紹介されている。

鹿児島謡曲連合会ではシテ方5流派、囃子方、狂言方、面打師が年に一度大会を開催し、互いの技量向上と親睦を深めている。市文化祭に参加して今年で66回になる。大会の場所を山形屋、医師会館、自治会館などと転々として来た。平成十五年に県民交流センター(能舞台)が設置され定会場を得た。

「第三十回国民文化祭鹿児島大会二〇一五」では「能楽の祭典」で参加をした。二日間で出演者四四一名、来場者一四二六名を数えた。

今年九月には御楼門再現建設着工予定と聞く。戦後七十三年と言うと三代ぐらいの期間になる。先人達の努力の後を継承

しながら本県の文化に貢献したいと願っている。



能楽師と能面打師が能面の展示と紹介をしているところ。



仕舞:能のハイライトを舞いで示すところ。



素謡:能の曲目で役を決めて謡っているところ。

いちき串木野市文化協会 日高千代子バレエスタジオ



パキータ



眠れる森の美女 3幕

今年度、創立三十七年を迎えた日高千代子バレエスタジオは八月十一日、鹿児島市民文化ホールにて「眠れる森の美女・第三幕」と「パキータ」を四才から六十代の幅広い年齢層の八十名余りで上演した。

本スタジオは、バレエを通して心豊かな情操や素敵な人間創りを目標に、皆で踊る喜びや思いやりの心を大切に練習に励んでいる。また、古典バレエだけでなく、新国立劇場やベルギー文化センターでの「夕鶴、悲恋に染まる紅の空」や国民文化祭

での「ミゴチイノチ、大地への賛歌」の創作バレエも意欲的に発表している。

研究生の中には、ロシア国立バレエ団や英国国立バレエプロジェクトのダンサーに選出されて、世界に羽ばたき活躍している。当日は、多くの来場者があり「皆の息が合って素晴らしかった」「壮大な古典バレエに感動した」と言うご意見を頂いた。今後も勇氣と感動を届けられるよう成長したい。日本バレエ協会、第八回、舞踊文化功労賞を日高千代子が受賞した。

燃える地域文化

南さつま市では、島津家中興の祖とよばれる島津日新公忠良の没後四五〇年を迎えるにあたり、その遺徳を偲び、今の時代にも通じる教育的教えを広く伝えることを目的に、七月二十一日から二十三日を日新公ウイークとして、記念イベントを開催しました。

二十一日(土)は、島津家ゆかりの三州(薩摩、大隅、日向)を代表(選抜)した小学生による三州親善「日新公いろは歌」かるた取り大会を、世界遺産の地である名勝仙巖園内茶室秀成荘で行い、小学生が息づまる熱戦を繰り広げました。また同日、日新公ゆかりの土踊(稚児踊、二才踊)を、仙巖園の御殿前下庭で披露しました。突然の強い雨に見舞われましたが、雨に負けない力強い踊りを披露し、観光客からも盛大な拍手が送られました。

二十二日(日)は、「明治維新の源、薩摩の学びは日新公から!」として、記念シンポジウムを鹿児島市中央公民館ホールで開催しました。歴史作家桐野作人氏による基調講演や、原口泉先生も参加いただいたパネルディスカッションで、日新公、島津氏、いろ

は歌の素晴らしさについて理解を深めていただきました。二十三日(月)は、竹田神社夏祭りの土踊奉納に合わせ、鎧武者(甲冑隊)が加世田麓から境内へ入場し、加世田詣りの様子を再現し、日新公を偲ぶとともに遺徳を顕彰しました。



かるた



武者



土踊り

鹿児島バレエ研究所

今年、鹿児島バレエ研究所は三十八年目を迎えました。二月、周年表彰式と父母の会による「新年の集い」を開催し、今回は当研究所のテーマ曲「若草の頃」が父母の会より贈呈されるサプライズもあり、感動のなか楽しい会となりました。三月、日本バレエ協会九州南支部の「ジュニアバレエフェスティバル」が鹿児島で開催され、当研究所は総勢三十八名で参加。八月には「サマーバレエコンサート二〇一八」を十八日に市民文化ホールで開催し、一部では各々の年齢に見合った作品を、一部では幼児・小学生を中心にくるみ割り人形より「マリーの夢」を楽しく演じ、三部では古典バレエ「ナポリ」を軽快なリズムに乗せディベルティスマンで上演し、観客と一体となる舞台を創り上げることができました。このような時期に、主宰の田中佐美が有川先生、日高先生と共に日本バレエ協会より「舞踊文化功労賞」を頂き、これまで地域に根ざした活動を行ってきた自負とともに、新たな課題に取り組むための大きな励ましを得ることができました。



# 県民文化フェスタ in かごしま 2018

鹿児島県文化協会

見に来てね！

場所 宝山ホール 鹿児島市山下町5-3

10/7(日) 開場 12:30 開演 13:00 ~

10/6(土)-11(木) 時間 10:00 ~ 17:00 場所 アートギャラリー

総合舞台 芸能の祭典

入場料 1,000円

鹿児島県合唱連盟  
 ○かごしまジュニアコーラス  
 ○男性合唱団ひびき  
 ○アンサンブル・シャンテ・フォー  
 ○北薩合唱連盟  
 ○川内市民合唱団  
 鹿児島オペラ協会  
 あかね音楽教室  
 舞舞オールオーラ  
 ワンドロップ聖歌隊  
 [郷土芸能]  
 南さつま市 土踊保存会

展示部門

入場料 無料

いちき串木野市文化協会  
 ○華道協会  
 ○美術研究会  
 鹿屋市文化協会  
 日置市文化協会連絡協議会  
 文芸同人誌「あかね」  
 文芸誌「天秤宮」  
 連句カメラア  
 一般社団法人茶道裏千家 漢交会鹿児島支部

主催：鹿児島県文化協会 共催：鹿児島県、(公財)鹿児島県文化振興財団 協賛：(公財)九州文化協会  
 後援：鹿児島市教育委員会、南日本新聞社、朝日新聞社、奄美新聞社、南海日日新聞社、MBC南日本放送  
 NHK鹿児島放送局、KTS鹿児島テレビ、KKB鹿児島放送、KYT鹿児島読売テレビ、エフエム鹿児島  
 お問い合わせ：各地域の文化協会、県文化協会事務局 Tel.099-223-3123 (宝山ホール2F)

### 県民文化フェスタ in かごしま 2018

#### 総合舞台芸能の祭典

平成30年10月7日(日) 開場 12:30 開演 13:00~  
 場所：宝山ホール 入場料：1,000円

鹿児島県合唱連盟  
 ・かごしまジュニアコーラス  
 ・男声合唱団ひびき  
 ・アンサンブル・シャンテ・フォー  
 ・北薩合唱連盟  
 ・川内市民合唱団

鹿児島オペラ協会  
 あかね音楽教室  
 舞舞オールオーラ  
 ワンドロップ聖歌隊  
 [郷土芸能]  
 南さつま市 土踊保存会

#### 展示部門

平成30年10月6日(土)~11日(木) 時間 10:00~17:00  
 場所：アートギャラリー 入場料：無料

いちき串木野市文化協会  
 ・華道協会  
 ・美術研究会  
 鹿屋市文化協会  
 日置市文化協会連絡協議会

文芸同人誌「あかね」  
 文芸誌「天秤宮」  
 連句カメラア  
 一般社団法人茶道裏千家漢交会 鹿児島支部

### 県民文化フェスタ in おおすみ 2018

平成30年11月11日(日) 開場 12:30 開演 13:00  
 場所：鹿屋市文化会館 料金：全席自由 1,000円

#### 第一部 民俗芸能玉手箱

垂水市文化協会 たるみず YPSAKOI 社中桜輝楽  
 輝北町文化協会 輝北フォークダンス  
 肝付町文化協会 高山本町八月踊り保存会  
 東串良町文化協会 Laki☆Laki (アロハルミコスタジオ)  
 吾平町文化協会 吾平中央麓地区そば切り踊り保存会  
 大隅町文化協会 アロハルミコスタジオ  
 串良町文化協会 有志一同

#### 第二部 舞踊玉手箱

南大隅町文化協会 万寿美流・梅伊の会・根占太鼓楠龍  
 未吉町文化協会 春日寿宝社中  
 鹿屋市文化協会 若柳・和花扇流  
 大崎町文化協会 若柳流かたばみ会  
 志布志市文化協会 舞踊と三線・太鼓のコラボ  
 錦江町文化協会 三鐘流・英流・鼓友会  
 鹿屋市文化協会 三鐘流

# 県民文化フェスタ in おおすみ 2018

鹿児島県文化協会

おおすみ文化雑学

第一部 民族芸能玉手箱

垂水市文化協会 たるみず YPSAKOI 社中桜輝楽  
 輝北町文化協会 輝北フォークダンス  
 肝付町文化協会 高山本町八月踊り保存会  
 東串良町文化協会 Laki☆Laki (アロハルミコスタジオ)  
 吾平町文化協会 吾平中央麓地区そば切り踊り保存会  
 大隅町文化協会 アロハルミコスタジオ  
 串良町文化協会 有志一同

第二部 舞踊玉手箱

南大隅町文化協会 万寿美流・梅伊の会・根占太鼓楠龍  
 未吉町文化協会 春日寿宝社中  
 鹿屋市文化協会 若柳・和花扇流  
 大崎町文化協会 若柳流かたばみ会  
 志布志市文化協会 舞踊と三線・太鼓のコラボ  
 錦江町文化協会 三鐘流・英流・鼓友会  
 鹿屋市文化協会 三鐘流

平成30年 11月11日 時間 開場 12:30 開演 13:00 料金 全席自由 1,000円 (整理券無し)

場所 鹿屋市文化会館 KANOYA Cultural Center

チケット販売所 チケットの購入については、大隅地区の各文化協会にお問い合わせください。(鹿屋市文化協会 Tel/0994-44-5115)

【主催】鹿児島県文化協会【共催】鹿児島県/公益財団法人鹿児島県文化振興財団【協賛】公益財団法人九州文化協会  
 【後援】鹿屋市/鹿屋市教育委員会/曾於市教育委員会/志布志市教育委員会/垂水市教育委員会/東串良町教育委員会  
 錦江町教育委員会/肝付町教育委員会/南大隅町教育委員会/大崎町教育委員会/鹿児島市教育委員会/南日本新聞社  
 朝日新聞社/奄美新聞社/南海日日新聞社/NHK鹿児島放送局/MBC南日本放送/KTS鹿児島テレビ/KKB鹿児島放送  
 KYT鹿児島読売テレビ/おおすみFMネットワーク(かのや・きもつき・志布志)/FMたるみず/SOOGoodFM/エフエム鹿児島





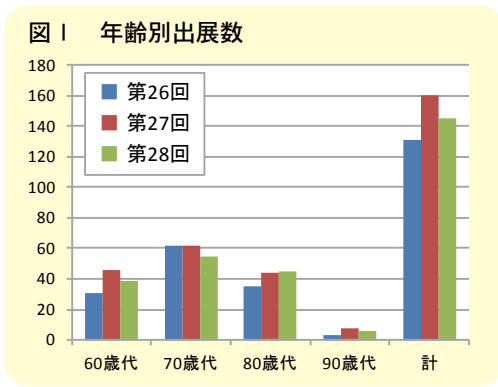
県内の六十歳以上の高齢者を対象として平成二年に始まった「いぶすきシルバー美術展」は来年、三十回の節目を迎えます。今年は「プレ三十回展」として、「西郷どん」を応援して開催されます。

いぶすきシルバー美術展の特徴は、出品された全作品を展示するというもので、昨年の二十八回展までの総出品数は、実に五、七四八点を数えます。直近3年の年齢別出展数を図1に示します。今までの平均年

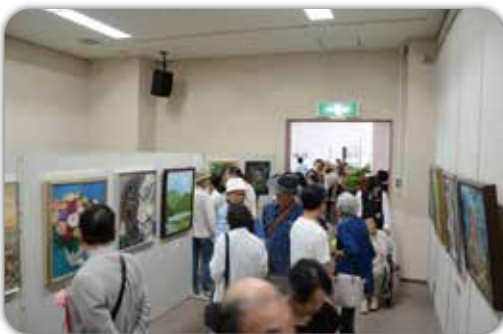
齢は七十五歳で、昨年の最高齢者は九十七歳でした。

すべての作品から、元気に、勇気と感動を頂き、展覧会に訪れた人々の心を魅了しています。

実行委員一同、毎年出品してくださる方々との再会を楽しみに、今年の「プレ三十回展」の準備を進めているところです。



シルバーの熱気に溢れる会場



1年ぶりの再開！「お元気でしたか！」



じいちゃんの作品だ！すごい！



**第29回 いぶすき シルバー美術展** 公募

第29回開催写真「唐も母」 藤 喜上子 氏

**会場** ふれあいプラザなのはな館 (国富市東方9300番地1 TEL 0993-23-1023) **入場無料**

**会期** 平成30年11月25日(日)～12月12日(水) 9時～17時 (ただし、11月25日(日)は12時から、12月12日(水)は15時まで)

◎ 鑑入期間 / 平成30年11月1日(水)～2日(木) ◎ 出展料 / 2,000円(1点につき)1人2点まで  
 ◎ 出展作品 / 日本画(水墨画を含む)、洋画(油絵・水彩画・鉛筆)、押し花絵、ちぎり絵、和紙はり絵、切り絵(工芸・立体作品を除く)

お問い合わせ及び応募受付先 **いぶすきシルバー美術展実行委員会事務局**(時遊館COCCOはしむれ内)  
 〒891-0403 指宿市十二町2290番地 TEL(0993)23-5100

主催 / 指宿市・指宿市教育委員会・指宿市文化協会

シルバー美術展ポスター

## 文芸

## エッセー

## ローマ法王の鐘

石田智恵子

新しい年を迎え、日本中がまだ酔いの冷めやらぬ二〇一八年一月三日の朝のことだ。

郵便受けから取り出した新聞をめくると、いかにも古めかしい写真が目に飛び込んできた。そこには直立不動の姿勢をした十歳くらいの男の子が遠くを見つめ、唇をギュッと噛みしめて立っている。その背中には首を後ろに垂れた赤ん坊が黒いベルトで括り付けられている。手足は汚れていて、素足である。何もない暗い場所に一人ぼつんと立たされているのか？ 写真の右に横長の黒地に白抜き文字がある。そこには、「長崎「焼き場に立つ少年」」とある。記事の右側に大きな見出しで、「法王被爆写真の頒布指示」と書かれている。

その記事には、ローマ法王が、この写真をカードに印刷して、「戦争が生み出したもの」と言葉をつけて

広めるよう指示したとある。そして、この写真の赤ん坊は死んだ弟で、この少年はその子を焼いてもらうため順番を待っているのだと。

私は背筋に冷たいものの走るのを覚え、しばらく目が離せなかった。

その子の姿勢には、受け止めがたい現実をしつかり受け止めようという決意が見える。日本男児たるもの、どんなときにも毅然とするよう教えられたのだろうか。

ギュッと噛みしめた唇がそう物語っている。

その子は両親も兄弟も原爆で失ったのかもしれない。そして、横にいた小さな弟の泣き声がだんだん小さ

くなり、そのうち聞こえなくなった。ただ茫然とその弟を見ていると、近所の人が赤ん坊を背中に括り付けてやり、「あそこに並んでその子を焼いてもらいなさい」と背中を押しやっただけではなからうか。

この写真は一九四五年、長崎の原

爆投下直後に写された写真で、アメリカの従軍カメラマン、ジョー・オダネルさんの撮影と書いてある。

その子の姿を見たアメリカのカメラマンはどんな気持ちで写したのか。

その少年は赤ん坊が焼かれる炎が小さくなると、後ろを振り向くことなく立ち去ったという。

七十三年前に写されたこの「焼き場に立つ少年」の写真がローマ法王の心を動かした。「戦争が生み出したもの」という警告の言葉をつけて。

ローマ法王はキリスト教(カトリック)の頂点に立つ人だ。就任以来、他の宗派、他の宗教の人々と会い、平和について対話を続けていると聞く。

今なぜこの写真を世界に広めるよう指示したのか？

信者でもない私がそれを推し量るのは畏れ多いことだが、今だからこそ、であろう。

歴史は時々警鐘を鳴らさないと忘れられるからだ。

今日、鐘を鳴らす必要を法王は切に感じられたのだと思う。

写真の少年は弟の重さを背中に背負ったまま、どんな人生を送ったのだろうか。

文芸同人誌「あかね」百十号



平成30年1月3日 南日本新聞より







# 広報誌のアンケート結果報告

先般アンケート調査を行いました。協会会員98会員中41会員より回答をいただきました。回答結果は次の通りですが皆様の参考になれば幸いに存じます。

## ① 配布先はどこですか。該当するところは全て○印をつけて下さい。

- |                    |                        |
|--------------------|------------------------|
| (1) 会員…………… 36件    | (4) 図書館…………… 4件        |
| (2) 教育委員会…………… 20件 | (5) その他(学校、文化会館) …… 2件 |
| (3) 公民館…………… 13件   |                        |

## ② 配布する際、どんな工夫をしていますか。

- ・なるべく多くの方の目につくよう目立つところに設置している。
- ・各支部、事務局に配布し、支部役員の方々に配布。
- ・来庁者の目につく場所へ設置。
- ・内容を紹介し、グループ皆さん読んでいただくようお願いしている。
- ・まとめ役の会員に配布。
- ・公民館ホールの目につきやすい所に設置。
- ・先ず広報誌を読んで、その内容と価値を伝えて手渡している。
- ・部数の関係で役員のみ配布、残りを公民館ホール。
- ・例会等で配布。



## ③ 配布部数について。

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| (1) 多すぎる…………… 0件    | (3) 足りない…………… 15件 |
| (2) ちょうど良い…………… 26件 |                   |



有限会社  
**トラベルメイク**

鹿児島県知事登録旅行業第3-210号  
(一社) 全国旅行業協会正会員

〒893-0014  
鹿児島県鹿屋市寿7丁目12-11  
TEL **0994-42-7302**  
FAX **0994-42-7312**

町の魅力を伝えたい…観光ガイド

## 肝付ふるさと案内人

肝付町を訪れる観光客や町民の方々のために、地元の名所、旧跡、文化財や特産品を案内します。



内之浦宇宙空間観測所 EPSILON4号機 打ち上げ予定

肝付町の観光・特産品に関するお問い合わせは、

**肝付町観光協会** まで  
TEL **0994-67-2888**



## なごみ酢 弊社売上 No.1

これ一本で、サラダ、焼き魚、すき焼き、カルパッチョ、餃子、ところてん、酢飯など、幅広いお料理に使えます！

【お取り扱い店】

丁子屋加世田店、丁子屋南林寺店、山形屋地下、スーパーハルタ、マルヤガーデンズ4階 D&D、オンリーワン、なりざわ中山店、他

創業 283 年 株式会社丁子屋 南さつま市加世田唐仁原 6032 TEL: 0993-53-2711

## ながやま動物病院

院長 永山 作二



9:00~19:00



お問い合わせ 鹿児島市浜辺町有川1179番地1

TEL-FAX **0995-59-2863** 携帯電話 **090-2516-2731**

mail sakuz2doubutu@yahoo.co.jp